

奈良市議会だより



No.115

〒630-8580

奈良市二条大路南一丁目1番1号

奈良市議会事務局 ☎(0742)34-4790

■発行／奈良市議会

■編集／奈良市議会だより編集委員会



踊り隊の熱気で三条通りが燃えあがる（パサラ祭）

6月定例会・8月臨時会合併号

議長に土田敏朗氏を選出 副議長に高杉美根子氏

目次

8月臨時会	6月定例会	
◆議案等の審議結果とその賛否	◆質疑・一般質問	2～4
◆新しい議会の構成	◆議案等の審議結果とその賛否	4・5
◆就任のあいさつ	◆議会の情報	5
	◆就任のあいさつ	6
	◆議案等の審議結果とその賛否	6・7
		8

8月臨時会は、任期満了に伴う7月の市議会議員選挙後、初めて開かれたもので、議長・副議長の選挙を行い、議長に土田敏朗氏、副議長に高杉美根子氏を選出しました。また、常任委員会等の委員の選任などを行いました。

6月定例会では、3月定例会で議員から提出があり、市民環境委員会に付託していた「カラスによる被害の防止及び良好な生活環境を守る条例」の修正案が報告され、全会一致で修正可決しました。また、3月定例会に市長から提出があり、総務委員会に付託していた「職員倫理条例」を原案どおり可決しました。そのほか市長提出の18議案はいずれも原案どおり可決し、17件の報告を受け、人事案件1件に同意しました。また、提出予定として示されていた教育委員の任命については取り下げられました。

6月定例会	6月 5日～14日	10日間
8月臨時会	8月 19日～21日	3日間

議員提案の「カラス条例」を修正可決

議案や質問内容等、市議会ホームページで更に詳しくご覧いただけます。

6月10日・11日の2日間、
13人の議員（うち代表質問
5人）が、質疑・一般質問
を行いました。
以下は、質問と答弁の要
旨です。

（1人1問 発言順）

そこが知りたい 質疑・一般質問

※会派は6月定例会時のものです。

代表質問

公共工事設計労務単価 引き上げ効果の反映を

公明党 山中 益敏

問 公共工事設計労務単価

（※）引き上げの特例措置として、予定価格を平成24年度単価で積算し、契約を25年度以降に行う工事は、25年度単価に基づく請負代金額への変更協議が請求できるとのことだが、対象工事の有無は。また、単価引き上げの効果を適切に反映するための対策は。

答 夏休みを行う小中学校の耐震改修工事など30件程度が対象となる。特例措置適用に際し、受注者から提出される手続き書類に、下請け企業や技能労働者への適切な対応を行う旨を記載すること。効果の反映を求めている。



※公共工事設計労務単価：公

共工事の予定価格積算に用いる単価。技能労働者の減少に伴い労働需給が逼迫傾向にあることや、必要な法定福利費相当額を適切に

工事金額に反映することを目的に、国は25年度の単価を24年度に比して大幅に上昇させ、各自治体に新単価の早期適用を求めている。

風疹ワクチン公費助成 更なる制度の拡充を

日本共産党 山本 直子

問 市の風疹ワクチン接種公費助成は、平成25年10月31日までと県下の他市町村と比べて短期間である。

助成期間の延長や助成額など、制度を拡充する考えは。

答 25年5月24日から10月31日までの間、市内実施医療機関において、3千円の自己負担でワクチン接種をできるよう、制度を開始した。

市では25年4月から患者数が急増している。風疹は初夏に流行がピークになることから、まん延防止のために早い時期の接種を勧める意味で期限を区切っており、延長については現在のところ考えていないが、今後の状況により判断していきたい。

※なお、この質問の後、県の補助事業開始に伴い、市でも対象者を拡大し、26年3月31日まで期間を延長しています。詳しくは市ホームページを参照してください。

ページをご覧ください。

進んでいない市職員の ワーク・ライフ・バランス

民主党 藤本 孝幸

問 国も推奨しているワーク・ライフ・バランス（仕事と生活の調和）は、市役所など

公的機関ではなかなか進んでいない。どう考えているか。

答 市職員のワーク・ライフ・バランスの推進は、市の重要な課題の一つである。

これまで市職員の時間外勤務は、業務量の増大に伴い増加していたが、平成24年度は事業の見直しや数値目標を立てた削減の取り組みで、対前年度比14.7%の削減となり、ワーク・ライフ・バランス推進の一助になったと考える。

今後は、子育てや介護、家庭生活にも配慮した総合的なワーク・ライフ・ケア・バランスの推進を実行計画の策定につなげ、安心して働ける職場環境づくりに向け、展開していきたい。

新市建設計画の延長と 今後の予定について

政友会 北 良晃

問 東日本大震災を受け、合



早期の完成が待たれる一本松小倉線

併特例債の発行期限が、合併から15年間に延長されたが、それに伴う新市建設計画の延長及び今後の予定について、どのように考えているか。

答 新火葬場建設事業、一本松小倉線道路新設事業及び梅林周遊道路整備事業について、当初の計画期間内の竣工は難しい状況である。平成27年度以降も合併特例債の適用を受けるためには計画期間を延長する必要がある。

今後の予定は、計画変更について県と協議した上で、新市建設計画の最終年度の予算案の提案時期に合わせ、26年3月定例会をめどに議会に提案したいと考えている。

奈良町の町家整備

地元の要望を生かして

奈良維新の会 中西吉日出

問 今回取得した奈良町の町家は、地元自治会の要望に応えるとともに、市の公共性に有効な活用が必要と考えるが、今後の活用方法は。



地元の要望に沿った活用を（中新屋町の町屋）

答 奈良町景観の代表的な地域である中新屋町で取得した町家は、景観保全のモデルケースとなるような活用が望ましい。現時点では、奈良町を訪れる観光客と市民の憩いの場や奈良町観光コンシエールの配置等を考えている。

また、地域住民や団体から、地域住民交流の拠点としての活用や地域活性化を進める上

での伝統工芸や文化の体験所、イベント会場として活用の要望があり、今後検討を重ねていきたい。

個人質問

県立奈良病院の移転
アクセス道路の安全は

公明党 高杉美根子

問 近鉄西ノ京駅から新県立奈良病院へのアクセス道路の市道中部第340号線は大変狭くて交通量も多く、現在でも危険である。

病院開設で状況が悪化する
と考えるが、安全対策は。

答 南都銀行西ノ京支店東側交差点から西側130mの間、道路幅が狭く危険な状況であると認識している。

六条校区自治連合会より道路改良の要望があり、自治連合会・県・市の三者で、地下水路化、電柱の集約化等の協議を行っているが、工事には隣接者の同意や多額の事業費も必要である。

以前に隣接者の理解が得られなかった経緯もあり、バイパス道路として県道奈良大和郡山斑鳩線から市道中部第340号線を連絡する西ノ京六条線の整備を進めている。

土地開発公社問題

法的責任追及の検討は

日本共産党 井上 昌弘

問 土地開発公社問題について、多額の損害が出ているにもかかわらず、当時の関係者は誰も責任を取っていない。時間の経過や関係証拠の散逸などを理由に、法的責任追及の是非について、まともな検討をしていないのでは。改めて検討する用意は。

答 土地開発公社経営検討委員会の議論の中でも法的責任追及は困難と指摘され、実際に訴訟等を行った際の立証困難性などから現実的な判断をした。

しかし、住民監査請求など、今後場合によっては司法の場で議論がされる可能性もあり、状況を見極め、再度検討することを排除するつもりはない。

重点施策への
人員配置に工夫を

政友会 横井 雄一

問 市職員の全体的な削減は理解するが、奈良町のまちづくりなど、重点施策には人員

配置に配慮をすべきでは。

答 市の職員数は、定員適正化計画に基づいて削減に取り組んでいて、平成25年度は60人削減しており、職員配置は限られた人員で最大限の力を発揮できるよう心掛けています。

新設した奈良町にぎわい室は、以前からの担当職員3人に加え、再任用職員を1人配置している。福祉部門は県からの権限移譲で事務量の増加が見込まれ、25年度は介護保険での認定事務に加え、審査事務も民間委託し、事務の効率化につなげたい。窓口業務には、知識と経験を持つ再任用職員を配置していきたい。

多いいじめの件数
市長の考えと対応は

無所属 岡田佐代子

問 未来を支える子どもの教育の在り方は、市の大きな柱である。いじめや体罰が社会問題となっているが、市のいじめの件数とそれに対する市長の考えと対応は。

答 平成24年度の市立学校でのいじめ認知件数は、疑いがあるものを含め2697件あった。いじめは決して許されないもので、どの子どもにも、どの学校にも起こり得るもの

と認識している。

25年度、専門的に対応するため、いじめ対策生徒指導室を設置した。学校や保護者等が相談しやすい環境を整えたことで、4月と5月で前年度比1.5倍、256人から相談や情報提供があり、素早く情報を共有し、連携できるようになったと認識している。



いじめに迅速な対応を（いじめ対策生徒指導室）

八条地域の浸水対策
大門川改修の取り組みは

公明党 高橋 克己

問 八条地域における浸水対策について、今後の取り組みと課題は。また、河川改修以外の対策をどう進めるのか。

答 河川断面が不足している大門川の改修が抜本的な浸水対策と考えている。延長16

6月定例会

00㎡のうち365㎡が未改修区間で、川幅拡幅のための用地買収が必要となる。地権者の協力に加え、事業費も高額となることから、完了までには長時間を要することが予想されるが、地域住民が安心して暮らせるよう取り組んでいきたい。

また、長期間を要する河川改修以外の対策について、現状の川床の床下げや、パイプス管の設置などで断面不足を補うことも視野に、関係機関と協議を進めながら、暫定的な改修工事を検討したい。

介護保険利用料 市独自の減免制度の検討を 日本共産党 松岡 克彦

問 所得の有無で介護保険サービスの利用が制限されることはあつてはならないことであり、介護保険の根幹に関わる問題である。介護保険利用料の減免が限られている中で、すべての減免について、市として検討すべきではないか。

答 従来より、低所得者の負担軽減制度として、社会福祉法人等による生活困窮者に対する介護保険サービス利用者負担額軽減制度などがあるが、そういった制度の対象となら

ない介護保険利用者の実態を把握すべく、平成26年度に実施予定の第6期介護保険事業計画策定のためのアンケート調査において、どのような調査項目を設定するか検討していきたい。

市道拡幅で交通量増大 歩道橋で通学の安全を

公明党 大橋 雪子

問 地元から危険であるとして、長年にわたり要望のある平城小学校への通学路である、市道中部第52号線の押熊川をまたぐ歩道橋の進捗状況は。



交通量が増えた通学路(中山町)

答 市道中部第52号線は、河川改修に伴い道路が拡幅されたことで通行車両が多くなり、通学路の安全対策が必要と考

押熊川をまたぐ歩道橋については、平成24年度に予備設計を行っており、25年度から社会資本整備総合交付金を活用し、詳細設計を行い、河川管理者並びに水利組合等関係者と細部について協議を進め、早期に工事着手に努めたいと考えている。

県立奈良病院と地域住民 市は積極的な関わりを

日本共産党 西本 守直

問 県立奈良病院跡地の活用について、24時間対応できる医療体制の整備などを求める声が多い。安心して生活できるまちづくりが必要と思うが、市はどう考えるか。

答 新病院になっても、一般外来や入院も含め従来どおりの診療はなされ、今後も地域の診療所との病診連携を図っていくと、県から聞いている。また、現病院の跡地では、(仮称)在宅医療・介護支援センターを整備し、地域の身近な医療・介護を提供するための取り組みを進めることが検討されている。地域で安心して暮らし続けられるための意見・提案が具体化されるよう、まちづくり協議会等と共

6月定例会 議会の情報

質疑・一般質問に 一問一答方式と反問権

議会基本条例に基づき、本会議での質疑・一般質問に、質問者による一問一答方式の選択が可能になり、また、議員の質問に対する理事者の反問権が認められるようになりました。

「カラス条例」可決

カラスへの餌やりによって鳴き声やふん尿がひどく、生活環境が脅かされる事例が発生していますが、今までこれを防止することは困難でした。そのため議会へも市民から改善の要望や意見がありました。

そこで、このような問題をどう解決しているのか調査し、警察や検察等とも協議しつつ、市民の意見もいただいた上、3月定例会に条例を提案し、より慎重に審査するため市民環境委員会に付託しました。委員会では審査の結果、わかりやすい表現にするため、条文の修正を行い、6月5日の本会議で委員会の修正案を可決しました。

一問一答方式	一括質問一括答弁方式(従来)
【議 員】 アの質問 【理事者】 アに対する答弁 【議 員】 アの再質問 【理事者】 アの再質問に対する答弁 ※アについて、再々質問がなければ次の質問(イ以降)に移る。以下、同様に繰り返す。	【議 員】 アの質問 イの質問 ウの質問 エの質問 【理事者】 アに対する答弁 イに対する答弁 ウに対する答弁 エに対する答弁 【議 員】 アの再質問 イの再質問 エの再質問 【理事者】 アの再質問に対する答弁 イの再質問に対する答弁 エの再質問に対する答弁 ※再々質問まで。

例：4つの質問項目がある場合の質疑・一般質問の流れ

6月定例会では、2人の議員が一問一答方式を選択し、初めての質問を行いました。なお、反問権を行使した理事者はありませんでした。



議案等の審議結果とその賛否（6月定例会）

○：賛成 ×：反対 ※議長は裁決に加わりません。

件名		採決結果	会派名（一部略称）					無 所 属								
			公明党	日本共産党	民主党	政友会	奈良維新	植村佳史	天野秀治	酒井孝江	吉川等子	松田末作	池田慎久	岡田佐代子	松石聖一	矢追勇夫
◆ 議 案																
予算	平成 25 年度水道事業会計補正予算	可決	全会一致													
	平成 25 年度都祁水道事業会計補正予算	可決	全会一致													
条例	職員倫理条例の制定	可決	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○
	災害派遣手当等の支給に関する条例の一部改正	可決	全会一致													
	手数料条例の一部改正	可決	全会一致													
	市税条例の一部改正	可決	全会一致													
	共同浴場条例の一部改正	可決	全会一致													
	体育施設条例の一部改正	可決	全会一致													
	地区計画形態意匠条例の一部改正	可決	全会一致													
	地区計画の区域内における建築物の制限に関する条例の一部改正	可決	全会一致													
	消防本部及び消防署の設置等に関する条例の一部改正	可決	全会一致													
	特別職の職員の給与に関する条例等の一部改正	可決	全会一致													
	一般職の職員の給与に関する条例及び一般職の任期付職員の採用及び給与の特例に関する条例の一部改正	可決	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	
その他	市長専決処分の報告及び承認	承認	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	
	財産の取得（塵芥車）	同意	全会一致													
	財産の取得（消防救急デジタル無線システム設備）	同意	全会一致													
	訴えの提起	可決	全会一致													
	住居表示を実施すべき市街地の区域及び当該区域内の住居表示の方法	可決	全会一致													
	奈良市・生駒市消防通信指令事務協議会に関する協議	可決	全会一致													
	和解及び損害賠償の額の決定	可決	全会一致													
人案件	人権擁護委員の候補者の推薦（臼井義成氏）	同意	全会一致													
◆ 議 会 議 案																
カラスによる被害の防止及び良好な生活環境を守る条例の制定		修正可決	全会一致													

※詳しくは市議会ホームページをご覧ください。事務局（☎34-4790・FAX35-3022）までお問い合わせください。

（会派所属議員名）

会派名	議員数	所属議員名									
公明党奈良市議会議員団	7	山中 益敏	宮池 明	伊藤 剛	森岡 弘之	高杉美根子	大橋 雪子	高橋 克己			
日本共産党奈良市議会議員団	6	北村 拓哉	山本 直子	井上 昌弘	松岡 克彦	山口 裕司	西本 守直				
民主党奈良市議会	6	松村 和夫	階戸 幸一	樽谷 佳男	内藤 智司	藤本 孝幸	山口 誠				
政友会	5	上原 雋	東久保耕也	横井 雄一	北 良晃	土田 敏朗					
奈良維新の会奈良市議団	4	浅川 仁	三浦 教次	中西吉日出	森田 一成						

※会派は6月定例会時のものです。

請願

6月定例会に提出された請願書は次のとおりです。

▽公害調停を忠実に遵守し、速やかに清掃工場を移転することを求める請願書

請願者

奈良市自治連合会北部ブロック 左京地区自治連合会 会長 徳野 賢輝氏 他4人

（市民環境委員会に付託）

4人に表彰状
全国市議会議長会

5月22日、東京で開かれた第89回全国市議会議長会定例会で、次の4人が表彰を受けました。

議員25年以上特別表彰

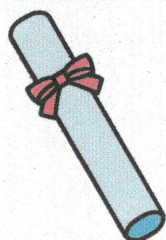
松田 末作議員
矢追 勇夫議員

議員15年以上表彰

池田 慎久議員

議員10年以上表彰

東久保耕也議員



就任のあいさつ



議長 土田 敏朗



副議長 高杉 美根子

市民の皆様にはますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

平素より、市議会の活動に対しまして、深いご理解とご協力をいただき、厚くお礼申し上げます。私ども、このたびの8月臨時会におきまして、奈良市議会議長及び副議長に就任いたしました。

その責任の重さを痛感するとともに、議会は、二元代表制の一翼を担う重大な責務があり、市民の皆様の厳粛な信託に応え、市民とともに歩む開かれた議会運営を行う決意でございます。

さて、わが国の経済は、今年に入り徐々に回復してきているものの、市の財政状況は非常に厳しく、その健全化は、もはや一刻の猶予もなく迫っている課題でございます。市議会といたしましては、市政運営への監視と評価機能を強めるとともに、政策立案、政策提言等を積極的に行い、事業や予算の削減ばかりにとらわれることなく、魅力ある奈良市の将来のために、しっかりと議論を重ねていかなくてはならないと考えております。

また、今年4月に施行しました「市議会基本条例」・「市議会議員の政治倫理に関する条例」に基づき、時代の要請にあった議会改革に継続的に取り組むとともに、市民の皆様からの信頼をさらに高められるよう努めてまいる所存でございます。今後とも、更なるご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。就任のご挨拶といたします。

8月臨時会

新 し い 議 会 の 構 成

総務委員会

委員長

横井 雄一
議会運営委員
(改革新国会)

副委員長

八尾 俊宏
(自由民主党市議会議員団)藤田 幸代
(公明党市議会議員団)北 良晃
議会運営委員
(自由民主党市議会議員団)宮池 明
議会運営副委員長
(公明党市議会議員団)井上 昌弘
議会運営委員
(日本共産党市議会議員団)森田 一成
(奈良未来の会幹事長)

観光文教水道委員会

委員長

森岡 弘之
議会運営委員
(公明党市議会議員団)

副委員長

太田 晃司
議会だより編集委員
(自由民主党市議会議員団)松下 幸治
議会だより編集委員
(奈良未来の会)今西 正延
議会運営委員
(奈良未来の会)東久保 耕也
議会運営委員
(自由民主党市議会議員団)山口 誠
(改革新国会幹事長)北村 拓哉
(日本共産党市議会議員団幹事長)上原 雋
(無所属)

厚生消防委員会

委員長

山口裕司
議会だより編集委員
(日本共産党市会議員団)

副委員長

鍵田美智子
議会運営委員
(奈良未来の会)酒井孝江
(無所属)内藤智司
議会運営委員長
(改革新政会)小川正一
(日本共産党市会議員団)三浦教次
(奈良未来の会)高杉美根子
副議長
(公明党市会議員団)松田末作
議会運営委員
(自由民主党市会議員団)

市民環境委員会

委員長

中西吉日出
議会運営委員
(奈良未来の会)

副委員長

階戸幸一
議会だより編集委員
(改革新政会)道端孝治
議会だより編集委員
(奈良未来の会)柿本元気
議会だより編集副委員長
(無所属)山本直子
(日本共産党市会議員団)山本憲宥
議会だより編集委員
(自由民主党市会議員団)植村佳史
(自由民主党市会議員団幹事長)山中益敏
議会だより編集委員長
(公明党市会議員団幹事長)

建設委員会

委員長

松岡克彦
議会運営委員
(日本共産党市会議員団)

副委員長

伊藤剛
議会だより編集委員
(公明党市会議員団)九里雄二
(公明党市会議員団)白川健太郎
議会だより編集委員
(日本共産党市会議員団)松村和夫
(改革新政会)浅川仁
(奈良未来の会)土田敏朗
議長
(自由民主党市会議員団)松石聖一
(無所属)

議案等の審議結果とその賛否（8月臨時会）

※原則として議長は裁決に加わりません。

件名		採決結果	会派名（一部略称）					無所属				
			奈良未来	自由民主党	日本共産党	公明党	革新新政会	柿本元気	酒井孝江	上原雋	松石聖一	
◆ 議 案												
その他	市長専決処分の報告及び承認	承認	全会一致									
	財産の取得（はしご付消防ポンプ自動車）	同意	全会一致									
	財産の取得（高規格救急自動車）	同意	全会一致									
	工事請負契約の締結（月ヶ瀬温泉設備改修）	同意	全会一致									
	工事請負契約の締結（青和幼稚園園舎改築）	同意	全会一致									
	和解及び損害賠償の額の決定	可決	全会一致									
人事案件	監査委員の選任（三浦議員・松田議員）	同意	全会一致									
◆ 議 会 議 案												
奈良市議会委員会条例の一部改正		可決	全会一致									
◆ 議 会 選 挙												
議長の選挙		土田敏朗氏当選（得票数 土田敏朗氏 22・中西吉日出氏 10・山口裕司氏 7）										
副議長の選挙		高杉美根子氏当選（得票数 高杉美根子氏 24・三浦教次氏 8・北村拓哉氏 7）										
山辺環境衛生組合議会議員の選挙		今西正延氏・東久保耕也氏・北 良晃氏当選（指名推選による）										

※詳しくは市議会ホームページをご覧ください。事務局（☎ 34-4790・FAX35-3022）までお問い合わせください。

（会派所属議員名）

会 派 名	議員数	所 属 議 員 名									
奈良未来の会	8	森田 一成	松下 幸治	道端 孝治	今西 正延	鍵田美智子	浅川 仁	三浦 教次	中西吉日出		
自由民主党奈良市議会議員団	8	植村 佳史	太田 晃司	八尾 俊宏	山本 憲宥	東久保耕也	北 良晃	土田 敏朗	松田 末作		
日本共産党奈良市議会議員団	7	北村 拓哉	山本 直子	白川健太郎	小川 正一	井上 昌弘	松岡 克彦	山口 裕司			
公明党奈良市議会議員団	7	山中 益敏	九里 雄二	藤田 幸代	宮池 明	伊藤 剛	森岡 弘之	高杉美根子			
革新新政会	5	山口 誠	階戸 幸一	横井 雄一	内藤 智司	松村 和夫					

議場における議員の議席表

平成 25 年 8 月 19 日、議員の議席が決定しました。議席番号は原則として 4 年間変更しません。

理 事 者 席				議 長				理 事 者 席			
				演 壇							
1 松 下	2 道 端	3 太 田	4 八 尾	5 柿 本	6 九 里	7 藤 田	8 酒 井	9 階 戸	10 横 井	11 山本(直)	12 白 川
13 今 西	14 鍵 田	15 山本(憲)	16 東久保	17 北	18 宮 池	19 伊 藤	20 内 藤	21 山口(誠)	22 松 村	23 小 川	24 北 村
25 浅 川	26 三 浦	27 植 村	28 土 田	29 上 原	30 森 岡	31 山 中	32 高 杉	33 松 石	34 井 上	35 松 岡	36 山口(裕)
37 森 田	38 中 西	39 松 田									
傍 聴 者 席											